

宇宙から バクテリアまで。

まいたに よしひさ

と、米谷美久は言った。

米谷美久をご存知ですか。オリンパスの元設計者です。新しい一眼レフの開発にあたり、彼は「何でも撮れるカメラ」を目指しました。その志は、1973年に完成したOM-1で実現します。顕微鏡の製造から始まったオリンパスらしく、「宇宙からバクテリアまで」撮影できる高機能なシステム展開。OM-1は一躍脚光を浴びました。撮影領域の拡がりを求めていく心は、今でもオリンパスに息づいています。

詳しくはこちら。オリンパス製品が当たるプレゼントも実施中。 [米谷](#) [検索](#)



OLYMPUS
Your Vision, Our Future